

車いす介助の手引



社会福祉
法 人 草津市社会福祉協議会

草津市ボランティアセンター

「車いすの介助」というのは、
決して専門家だけにしかできないのではなく、
だれにでも、ある程度はできるのです。
だからといって安易に
「やればいい」ということでは、
かえって「アリガタメイワク」になりかねません。
以下に述べる最低限のエチケットは
守りたいものです。

介助者の 心がまえ

① 何をしてほしいか、まずは聞きましょう！

「車いす」だからといって、必ずしもすべて介助が必要なわけではありません。相手の気持ちをよく確かめてから…

② どのように介助してほしいか 本人の意志を尊重して！

見かけが同じであっても、介助の方法は十人十色です。
できるだけ本人の望む方法で…

③ わからないことはやらない、無理をしない！

危険（ケガ）につながります。安全第一に…

④ 周囲の人に協力を求めましょう！

その場合、安全な方法を事前に十分打ち合わせて…

⑤ 「車いす」の人との対話（会話）を大切に！

一方通行の介助になってはいけません。コミュニケーションを大切に…

⑥ 服装に注意して！

介助をする時には、できるだけ軽装で…

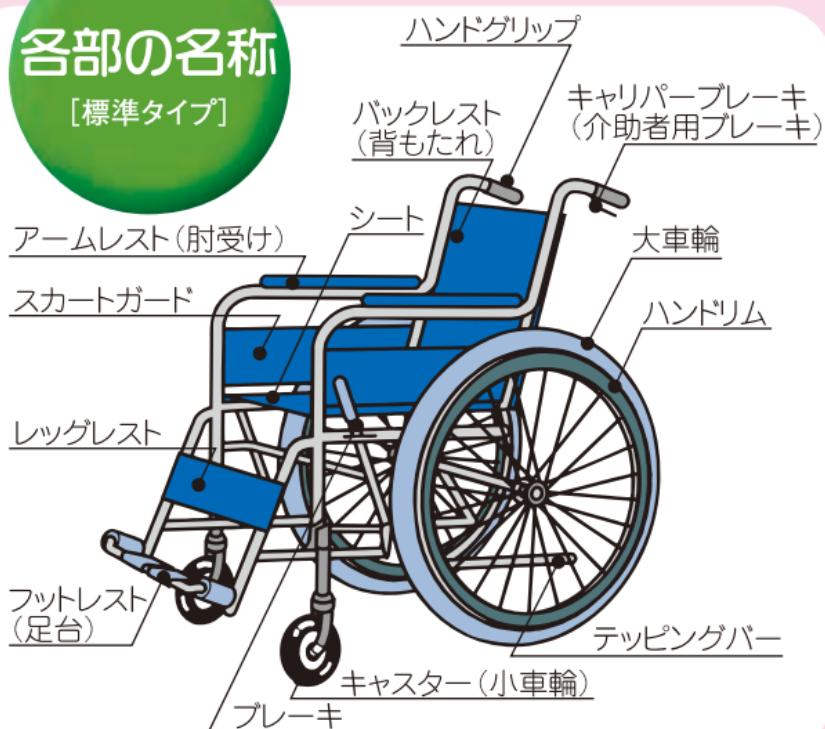
スカート、アクセサリー（指輪、ブローチetc.）ハイヒール
は避け、腕時計もはずしておいた方がいいでしょう。

⑦ 介助者の姿勢にも注意！

無理な姿勢は腰痛のもとになります。

各部の名称

[標準タイプ]



チェックポイント

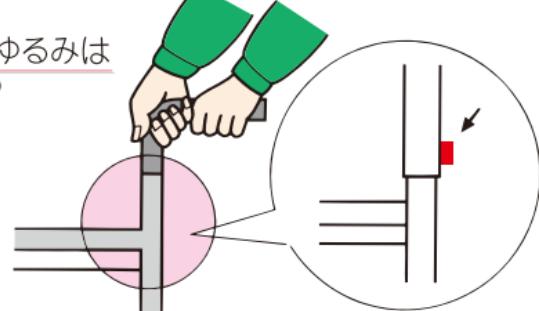
① ブレーキの
かかり具合は?



② タイヤの空気圧は
充分ですか?



③ ネジや部品のゆるみは
ありませんか?



折りたたみ方・ひろげ方

折りたたみ方

① フットレストを上げる



② シートを持ち上げる



③ 完全に折りたたむ



ひろげ方

① 外側に少し開く



② シートを押し広げる



段差では

段差を上がるには [車いすは前向き]

① キャスター上げをする



② キャスター(小車輪)を段にのせる



③ 後輪を押し上げる
(持ち上げない)



段差を下がるには [車いすは後ろ向き]

① 後輪を段につけながら下ろす



② キャスターを上げ、後ろにひく



③ キャスターを下ろす
(つま先に注意)



坂道では

下り坂では

① ゆるやかな下り坂では、前向きで、車いすをひくようにして下る



② 急な下り坂では、後ろ向きで、一歩一歩ゆっくりと下る。
介助者用ブレーキを利用する



キャスター上げ下げ

上げ方

① テッピングバーを踏む



② ハンドクリップを押し下げる



下ろし方

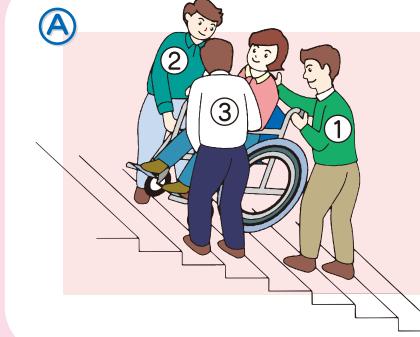
① テッピングバーを踏みながらそっとおろす



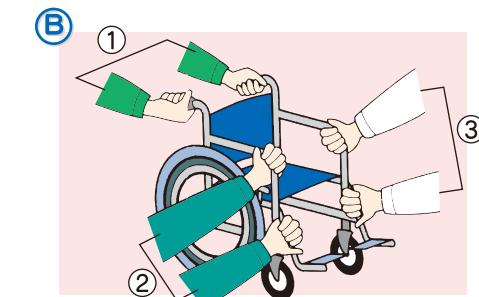
階段では

車いすに乗っている人に一番よい方法をきいてください

A



B



車いすごと上る(下りる)には
上りは車いす前向き、下りは車いす後ろ向き

- ① ブレーキを完全にかける。
- ② 介助者3人はA図のように車いすを囲む。
- ③ 各人はB図に示す位置をしっかりとにぎる。
- ④ 車いすを持ち上げ、一歩一歩ゆっくりと進む。
- ⑤ とりはずし機能ある部分を持たないこと。

※3~4人で上り下りするのが望ましい。

ご利用下さい

草津市社会福祉協議会では
車イスの貸し出しをしております。

学校や地域で
車イス介助の
実習をするとき

病気やケガで
車イスが必要なとき

3ヶ月を限度に
貸し出します。

市内の方は無料、市外の方は500円です

お気軽にご利用下さい

社会福祉法人**草津市社会福祉協議会**

草津市ボランティアセンター

〒525-0032 草津市大路2丁目1番35号 キラリ工草津4階

TEL.077-562-0084 FAX.077-566-0377